

4月1日から電気料金を値下げします

平素より、当社の電気をご利用いただき、誠にありがとうございます。

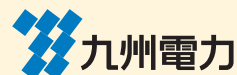
当社におきましては、2011年12月以降、原子力発電所の停止が続いていましたが、2018年7月までに玄海・川内原子力発電所4基が通常運転に復帰しています。

原子力発電所の稼働にあたりましては、地域をはじめ社会の皆さまに多大なるご理解・ご協力を賜り、あらためて深く感謝申し上げます。

今回、4基の原子力発電所が稼働したことと経営効率化の取組状況を踏まえ、2019年4月1日から電気料金を値下げすることといたしました。

電気料金の見直し概要につきましては、以下をご覧ください。ご不明な点などがございましたら、大変お手数をおかけいたしますが、当社へご連絡いただきますようお願い申し上げます。

当社は、今後ともお客さまにお選びいただけるよう、魅力ある料金プランの設定やお客さまサービスの一層の向上に取り組み、「ずっと先まで、明るくしたい。」をブランドメッセージとする「九電グループの思い」の実現に努めてまいります。



電気料金の見直し概要（ご家庭や店舗など低圧の電気をご使用のお客さま）

1 値下げの実施日および内容

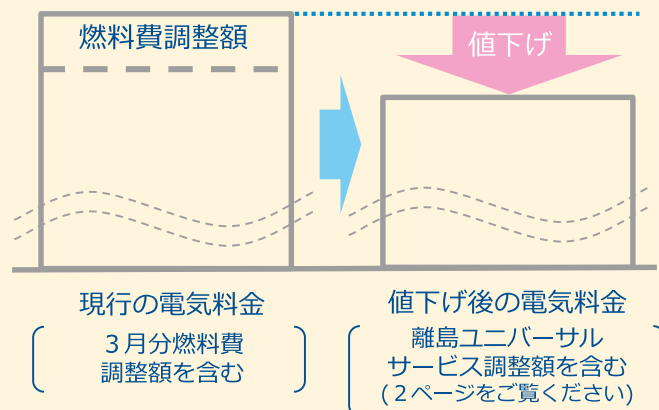
(1) 実施日 2019年4月1日

(2) 内容 現行の電気料金から「平均で約1%」値下げします。

- ・電力量料金単価を値下げします。
- ・基本料金は変わりません。

※ 値下げ率は、2019年3月分料金(燃料費調整額を含む)により算出しています。

※ 実際の値下げ率は、お客さまのご契約料金プランやご使用状況によって異なります。



〔主な料金プランの値下げ影響（月額モデルケース）〕

料金プラン		算定条件	旧料金	新料金	値下げ額	値下げ率
ご家庭のお客さま	従量電灯B	〔 契約 30A 使用量 250kWh 〕	6,620円	6,548円	▲ 72円	▲1.1%
	スマートファミリープラン	〔 契約 30A 使用量 350kWh 〕	9,351円	9,250円	▲ 101円	▲1.1%
	電化でナイト・セレクト	〔 契約 6kW 使用量 610kWh 〕	14,157円	13,980円	▲ 177円	▲1.3%
店舗などのお客さま	従量電灯C	〔 契約 13kVA 使用量 1,000kWh 〕	30,974円	30,684円	▲ 290円	▲0.9%
	スマートビジネスプラン	〔 契約 17kVA 使用量 1,800kWh 〕	51,469円	50,947円	▲ 522円	▲1.0%
	低圧電力	〔 契約 7kW(力率90%) 使用量 490kWh 〕	15,544円	15,402円	▲ 142円	▲0.9%

※ 値下げ後の電力量料金単価については、「主要料金単価表」（4ページ）をご確認ください。

（ご契約の電気料金プランは「電気ご使用量のお知らせ」（検針票）等にてご確認ください。）

※ 消費税等相当額、口座振替割引額、再生可能エネルギー発電促進賦課金（以下、「再エネ賦課金」といいます。）を含みます。

※ 実際の支払額は、各月の燃料費調整額、離島ユニバーサルサービス調整額、再エネ賦課金により変動します。

※ 旧料金には燃料費調整額を含み、新料金には離島ユニバーサルサービス調整額を含みます。（2019年3月分）

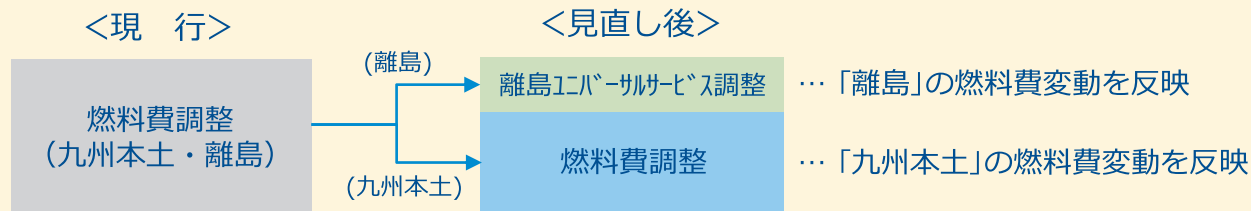
※ 電化でナイト・セレクトは春秋料金、低圧電力はその他季料金で算定しています。

2 燃料費調整の見直し

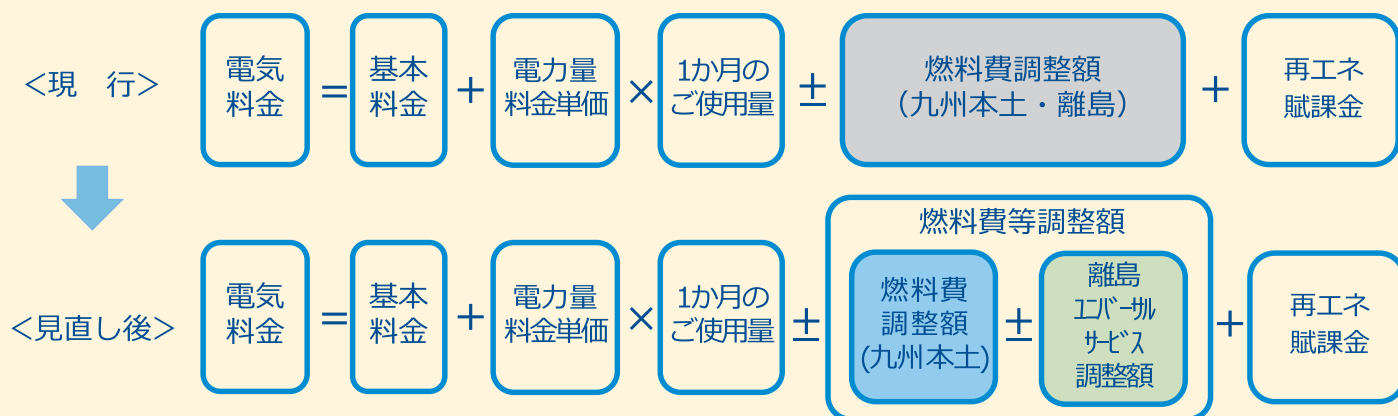
(1) 燃料費調整を九州本土と離島に区分

○ これまで燃料費調整は、九州本土と離島を含む全体で算定しておりましたが、今後は、2016年改正の経済産業省令に基づき「九州本土」と「離島(離島ユニバーサルサービス調整)」に区分して算定します。

- ※ 燃料費調整とは、原油・液化天然ガス・石炭の燃料価格が、基準となる平均燃料価格より上昇、または低下した場合、それに応じて電気料金を調整する制度です。
- ※ 離島とは、九州本土と電氣的に連系していない福岡・長崎・鹿児島県の一部地域を指します。詳しくは当社ホームページでご確認ください。



○ 九州本土と離島の燃料費調整は、「燃料費等調整額」として合算して請求します。



(2) 九州本土の燃料費調整算定諸元の見直し

○ 発電構成や燃料価格の変更に伴い、次のとおり見直します。

＜基準燃料価格＞

旧	新
33,500円/kI	27,400円/kI

＜基準単価 (税込)＞

旧	新
0.176円/kWh	0.134円/kWh

- ※ 基準燃料価格とは、料金設定の前提である原油・液化天然ガス・石炭の燃料価格の加重平均値で、燃料費調整における価格変動の基準値です。
- ※ 基準単価は、平均燃料価格が1,000円/kI変動した場合のkWhあたりの調整単価です。新単価は旧単価と比べて小さくなっており、新料金は旧料金に比べ、燃料価格が変動した場合の影響を受けにくくなっております。
- ※ 定額電灯等についても、料金プランに応じた基準単価を設定しています。

(3) 離島ユニバーサルサービス調整の算定諸元

○ 離島ユニバーサルサービス調整の離島基準燃料価格と離島基準単価は、次のとおりです。

離島基準燃料価格	離島基準単価 (税込)
52,500円/kI	0.003円/kWh

- ※ 離島基準燃料価格とは、離島ユニバーサルサービス調整における原油価格変動の基準値です。
- ※ 離島基準単価は、離島平均燃料価格が1,000円/kI変動した場合のkWhあたりの調整単価です。
- ※ 定額電灯等についても、料金プランに応じた離島基準単価を設定しています。

3 その他の変更点

○ 自由料金プランでご契約中のお客さまは、次の内容についても見直しさせていただきます。

- ・ 「お客さまのご契約締結時・変更時」、「当社の電気供給条件、需給契約条件、選択約款および要綱変更時」のお知らせ方法について、「電子メールや当社ホームページなどを用いることがある」旨を、電気供給条件・選択約款・要綱に追加しました。

《自由料金プランの種別》04・05・07・18・43・45・47・48・51(※)・57・58・76・77・79

(「電気ご使用量のお知らせ」(検針票)等に記載しているお客さま番号の下2桁をご確認ください。)

※低圧蓄熱調整契約を併せてご契約されているお客さまが対象です。

なぜ電力量料金単価を値下げするの？

原子力4基再稼働に伴う火力燃料費の削減等を反映して、電力量料金単価を値下げさせていただきます。

離島ユニバーサルサービス調整額の分は、値上げになるの？

今回の変更は、これまで燃料費調整額として離島を含む九州全体で算定していたものを、九州本土と離島に区分して算定するものです。お客さまに新たなご負担をいただくものではありません。

お得な料金プランや便利なサービスはないかしら？

ご家庭向け料金プランである従量電灯Bでご契約のお客さまには、お得な「スマートファミリープラン」をおすすめしております。また、暮らしの中で起こる様々なお困りごとを解決する「九電あんしんサポート」も提供しております。詳しくは当社ホームページ、または最寄りの営業所へお問合せください。

みなさまの困った!を解決

九電あんしんサポート

頑張るママ・パパを応援

子育てサポート

ご家庭の電気トラブル解決

でんきサポート

親御さまを定期的に訪問・電話

親孝行サポート

電気の使用量で親御さまをみまもり

みまもりサポート

カギ・水回り・ガラスのトラブル解決

生活トラブルサポート

庭の草取り・家事代行

くらしサポート

「空き家」の状況を確認

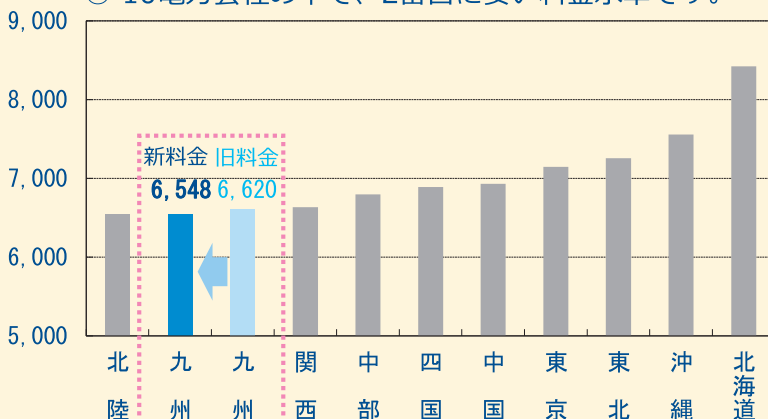
空き家サポート

「お墓」の清掃

お墓サポート

電力各社の料金比較 (30A・250kWh・3月分の場合)

(円/月) ○ 10電力会社の中で、2番目に安い料金水準です。



※ 消費税等相当額、口座振替割引額、再エネ賦課金を含みます。
※ 九州の新料金には、離島ユニバーサルサービス調整額を含みます。

2つの料金プラン新登場!!

すくすく赤ちゃんプラン

こどもの日割引

3歳未満のお子さまがいるご家庭の毎年5月分の電気料金を

10% 割引!

詳細は Webで!



ようこそ九州へ! IJUターン応援プラン

Iターン、Jターン、Uターンなど、九州外から移住されたお客さまの電気料金がお安くなります!

お申込みから1年間

5% 割引!

詳細は Webで!



●割引額の算定対象となる電気料金には燃料費等調整額および消費税等相当額を含み、再エネ賦課金を除きます。●割引対象は主たる住居の電灯契約に限ります。なお当社指定の料金プランへのご加入が必要です。●離島供給約款対象エリアを除きます。●すくすく赤ちゃんプランは、4月11日以降にお申込みの場合、翌年の5月分が初回の割引となります。なお、3歳未満のお子さまが、2名以上いる場合でも、割引率の加算は行いません。検針結果のお知らせがWeb版検針票へ変更になります。●IJUターン応援プランは、転勤・進学など一時的なものを除きます。電気のご使用開始から1年以内のお申込みであることが条件です。●上記のプランを併用する場合、5月分の料金について二重の割引は行いません。(5月分の料金は10%割引)

